

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和07年01月22日

計画の名称	2 駅等へのアクセス向上に資する道路整備計画														
計画の期間	令和07年度 ～ 令和11年度 (5年間)											重点配分対象の該当	○		
交付対象	横浜市														
計画の目標	連続立体交差事業や鉄道駅の新設・大規模改修事業に併せた駅アクセス道路等の整備により、地域連携の強化を図ります。														
全体事業費（百万円）		合計（A + B + C + D）		11,960	A	11,960	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7		R11
1	川崎市境から新横浜駅への所要時間を約11分短縮させる。			
	川崎市境から新横浜駅への所要時間	36分	30分	25分
2	「最寄り駅周辺の整備」に係る市政への満足度を4ポイント増加させる。			
	横浜市民意識調査における「最寄り駅周辺の整備」に係る市政への満足度	23%	25%	27%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	街路	一般	横浜市	直接	横浜市	S街路	改築	東京丸子横浜線（綱島地区）	現道拡幅 1.0km	横浜市						4,460	9.3	-
	A01-002	街路	一般	横浜市	直接	横浜市	S街路	改築	恩田元石川線（鉄地区）	現道拡幅 1.2km	横浜市						4,600	1.9	-
	A01-003	街路	一般	横浜市	直接	横浜市	S街路	改築	恩田元石川線（元石川地区）	バイパス 0.4km	横浜市						2,900	2.5	-
											小計						11,960		
											合計						11,960		

計画の名称	2 駅等へのアクセス向上に資する道路整備計画		
計画の期間	令和7年度～令和11年度（5年間）	交付対象	横浜市

